

事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和6年3月29日

事業所名 児童デイサービスはる

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|----------------------|---|--|----|---------------|-----|---|---|
| 環境・ 体制 整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である | 3 | 2 | | ・学習に使用する 机は他児が 視界に入ら ない配置に している。 | ・他の児童が いるため 集中しにく い場合があ る。 ・パーテー ションがあ ると良い。 |
| | ② | 職員の配置数は適切である | | 3 | 2 | | ・日によっ て人手不足 なことがあ る。 |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の 配慮が適切になされている | | 3 | 2 | | |
| 業務 改善 | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)に、広く職員が参画 している | 4 | 1 | | ・毎日登録する 「HUG」を通 して振り返 りを行っている。 ・終了後の振 り返り時にも 行っている。 | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を 把握し、業務改善につなげている | 4 | 1 | | | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している | 1 | 4 | | | ・これから 公開予定 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている | | 3 | 2 | | ・外部評価 未実施 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会 を確保している | 2 | 3 | | | ・現状の勤 務体制では 外部研修の 参加が難し い。 |
| 適切 な支 援の 提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している | 5 | | | ・契約時に決 められたア セスメント シートを使 用している。 | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準 化されたアセスメントツールを使用している | 3 | 2 | | ・契約時に決 められたア セスメント シートを使 用している。 | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 2 | 2 | 1 | ・子どもに合 わせて何が できるよ うになった かを一つ一 つ確認しな がら行っ ている。 | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる | 2 | 3 | | ・製作を取 り入れて いる。 ・天気の良 い日は公 園で外遊 びをして いる。 | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している | 1 | 4 | | | ・活動内容 に変化はな く、活動時 間が変わる のみ。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|----------------------------|--|---|----|---------------|-----|---|------------------------------------|
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス 計画を作成している | 3 | 2 | | ・個別で学習支 援や宿題補助 を、自由遊びで 集団活動を行 っている。 | ・利用児の数が少ない ため集団活動として成 立しづらい。 |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の内容や役割分担に ついて確認している | 2 | 3 | | ・休んでいた職 員には、その 間にあったこと や注意事項等 を共有してい る。 | ・毎日必ずは行ってい ないが必要に応じて 行っている。 |
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している | 3 | 2 | | | ・毎日必ずは行ってい ないが必要に応じて 行っている。 |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている | 5 | | | | |
| 関係機関や保護者との 連携関係機関や保護者との | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等 デイサービス計画の見直しの必要性を判断 している | 4 | 1 | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合 わせて支援を行っている | 2 | 3 | | | |
| | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最も ふさわしい者が参画している | 2 | 3 | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定 等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、 連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時 の連絡）を適切に行っている | 3 | 2 | | ・急な予定変更 の場合、保護 者に連絡をす るなどして適切 におこなってい る。 ・主に学童と連 携をとってい る。 ・学校での様子 を見学に行っ た。 | |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合 は、子どもの主治医等と連絡体制を整えてい る | 1 | 3 | 1 | ・主治医の連 絡先も、保護 者と連携をとっ て把握してい る。 | ・該当児なし |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等との 間で情報共有と相互理解に努めている | | 3 | 2 | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所 から障害福祉サービス事業所等へ移行する 場合、それまでの支援内容等の情報を提供 する等している | | 5 | | | ・該当児なし |
| ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援 センター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている | 1 | 2 | 2 | | | |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|------------|----|--|----|---------------|-----|---|------------------------------|
| 連携 | ②⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | 5 | | | ・系列の学童クラブの行事に参加させてもらった。 | |
| | ②⑦ | (地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加している | | 2 | 3 | | |
| | ②⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 4 | 1 | | ・お迎え時や「HUG」を通して伝え合っている。 | |
| | ②⑨ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | 1 | 3 | 1 | | ・ペアトレを行える職員がいない。 |
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 4 | 1 | | ・利用開始前の見学時と契約時に行っている。 | |
| | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 3 | 2 | | ・相談を行い、職員間でも共有している。 | |
| | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | | 3 | 2 | | |
| | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | 3 | 2 | | | |
| | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | | 4 | 1 | | |
| | ③⑮ | 個人情報に十分注意している | 5 | | | ・施錠するなどして十分注意しながら管理している。 ・個人情報の記載されたファイルは、基本的には事務所以外では閲覧しない。 | |
| | ③⑯ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 3 | 2 | | ・職員の間でも配慮について共有して行っている。 | |
| | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | | 4 | 1 | | |
| | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 1 | 4 | | | ・早急にマニュアルの整備をする。 |

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標 |
|-------------|----|--|----|---------------|-----|--|------------------------------|
| 非常時等の 対応 | ③⑨ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 4 | 1 | | | ・早急にマニュアルの整備をする。 |
| | ④⑩ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 1 | 4 | | | ・早急にマニュアルの整備をする。 |
| | ④⑪ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 2 | 2 | 1 | | ・早急にマニュアルの整備をする。 |
| | ④⑫ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 1 | 4 | | ・おやつのは他の施設からおこなっているが、アレルギーの有無は職員間で共有し把握している。 | |
| | ④⑬ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 4 | 1 | | | |

この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。